

# FIREBOX T40

ワイヤレス内蔵モデルも選択可能  
最大3.4 Gbpsのファイアウォールスループット、5 x 1 Gbポート、  
30拠点対応VPN



## 支社／小売店舗環境向けにエンタープライズグレードのセキュリティを提供

WatchGuard Firebox T40のテーブルトップアプライアンスでは、スモールオフィス、支社、および小規模の小売り店舗環境向けにエンタープライズレベルのネットワークセキュリティを提供しています。アプライアンスは小型で費用対効果に優れ、AIを活用したアンチマルウェア、脅威の相関分析、DNSフィルタリングなど、ウォッチガードのハイエンドUTMアプライアンスが備える包括的なセキュリティ機能をそのまま利用することができます。

“ 私たちはこのテーブルトップデバイスの傑出したパフォーマンスに非常に感銘を受けています。デバイスは電話機やアクセスポイントに電力を供給するPoE+ポートを備えており、ホームオフィスや小規模の支社で利用するには理想的だと言えます。 ”

～ Bernd Och氏、CEO、BOC IT-Security GmbH

### 小型のアプライアンスにセキュリティ機能が凝縮

ウォッチガードのFireboxはTotal Security Suiteを備えており、ゲートウェイアンチウイルス、コンテンツ／URLフィルタリング、アンチスパム、不正侵入防止、アプリケーション制御、クラウドサンドボックス、そしてエンドポイントプロテクションなど、容易に管理できる業界最高レベルの包括的な脅威対策ソリューションがパッケージ化されています。

### 迅速かつシンプルな実装

WatchGuard RapidDeployを活用することで、専任者がFireboxの設置ロケーションに赴くことなく、既存のネットワークに実装するための手間を大幅に省くことができます。RapidDeployは強力なクラウドベースの実装／構成ツールであり、WatchGuard Fireboxアプライアンスに標準装備されています。現場のスタッフはアプライアンスの電源を入れ、インターネットに接続するだけでクラウドにつながり、全ての構成設定がリモートで実行されます。

### POE+ (POWER OVER ETHERNET) 搭載

PoE+をサポートすることにより、セキュリティカメラ、VoIPフォン、無線アクセスポイントといった周辺機器の個々の電源ケーブルが不要になります。

### 自動化を徹底

WatchGuard Firebox T-seriesアプライアンスは、徹底的に自動化されており、担当者の負荷を極力削減するようにしています。WatchGuard Automation Coreにより、クラウド経由の実装、脅威のブロック、シグネチャのアップデート、そしてマルウェアの検知と削除を自動的に行います。

### SD-WANでネットワークを最適化

Firebox T40ではネットワークを容易に最適化することができます。SD-WAN連携により、スモールオフィスからの高価なMPLSまたは4G/LTE接続、およびトラフィックインスペクションを削減しつつ、ネットワークのレジリエンシーとパフォーマンスを向上させることができます。

### 機能と特長

- 5つのギガビットイーサネットポートにより、高速LANバックボーンインフラおよびギガビットWAN接続をサポート
- PoE+ポートで周辺機器の電源を供給
- Wi-Fi対応Firebox T40-Wでは802.11ac Wi-Fi標準規格をサポートしており、高速スピードを実現
- PCIやHIPAAに対応し、100種類以上のダッシュボードおよびレポートテンプレートなど多彩なロギング／レポート機能を搭載

# Firebox T40/40-W

## 技術仕様

### スループット<sup>1</sup>

UTM(フルスキャン) <sup>2</sup>	300 Mbps
ファイアウォール (IMIX)	1 Gbps
VPN (IMIX)	272 Mbps
HTTPS (IPS有効時/フルスキャン)	178 Mbps
アンチウイルス	623 Mbps
IPS(フルスキャン)	510 Mbps
ファイアウォール (UDP 1518)	3.4 Gbps
VPN (UDP 1518)	880 Mbps

### キャパシティ

インターフェース10/100/1000	5
I/Oインターフェース	1 Serial/2 USB
同時接続	500,000
同時接続数(プロキシ)	200,000
新規接続数/秒	18,000
VLAN	50
WSMライセンス数	0
TDR Host Sensor数	20

### VPNトンネル

Branch Office VPN	30
モバイルVPN	30

### セキュリティ機能

ファイアウォール	ステートフルパケットインスペクション、TLS復号、プロキシファイアウォール
アプリケーションプロキシ	HTTP, HTTPS, FTP, DNS, TCP/UDP, POP3S, SMTPS, IMAPS, Explicit Proxy
脅威保護	DoS攻撃、断片化/不正パケット、複合型脅威
フィルタリングオプション	ブラウザセーフサーチ、Google for Business

### VPN

サイト間VPN	IKEv2, IPSec, ポリシー/ルートベーストンネル、TLSハブ&スポーク
リモートアクセスVPN	IKEv2, IPSec, L2TP, TLS

### 可視化

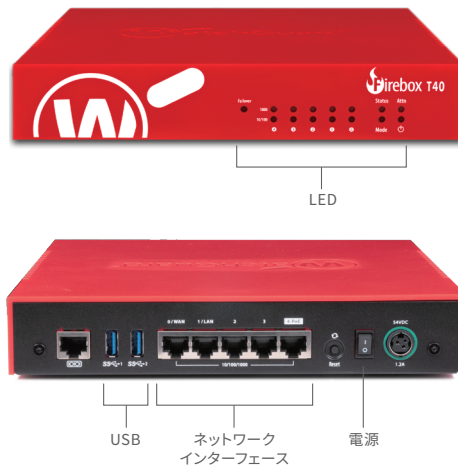
ロギング/通知	WatchGuard Cloud/Dimension, Syslog, SNMP v2/v3
レポート	WatchGuard Cloud(100種類以上の事前定義レポート、エグゼクティブサマリ、可視化ツール)

### 認定

セキュリティ	ペンディング:CC, FIPS 140-2
安全性	NRTL/CB
ネットワーク	IPv6 Ready Gold (ルーティング)
有害物質規制	WEEE, RoHS, REACH

### ネットワーク

SD-WAN	マルチWANフェールオーバー、ダイナミックパス選択、ジッタ/ロス/レイテンシ測定
ダイナミックルーティング	RIP, OSPF, BGP
高可用性	アクティブ/パッシブ、アクティブ/アクティブ
QoS	802.1Q, DSCP, IPプレシデンス
トラフィック管理	ポリシー/アプリケーションごと
IPアドレス割当て	スタティック、DHCP(サーバ、クライアント、リレー)、PPPoE、DynDNS
NAT	スタティック、ダイナミック、1:1、IPSecトラバース、ポリシーベース
リンクアグリゲーション	802.3adダイナミック、スタティック、アクティブ/バックアップ



### 筐体/電力仕様

外形寸法	205.5 x 217 x 43mm
出荷時寸法	308 x 261 x 181mm
製品重量	0.88kg T40-W:0.9kg
出荷時重量	1.86kg
消費電力	25ワット (PoE未使用時) 60ワット (PoE使用時)
電源	100-240 VAC自動検知

環境	動作時	保管時
温度	0° C - 40° C	-40° C - 70° C
相対湿度	10% - 85% (結露なきこと)	10% - 85% (結露なきこと)
高度	3,000m/35° C	4,570m/35° C
平均故障間隔	157,751時間	

### 多層防御による強力なセキュリティを提供

WatchGuardソリューションは、業界で最もスマート、高速、かつ効果的なネットワークセキュリティ製品を提供しており、高度なマルウェア、ランサムウェア、ボットネット、トロイの木馬、ウイルス、ドライブバイダウンロード、データロス、フィッシングなどに対するきめ細かな防御システムを実現しています。全てのFireboxソリューションには「Total Security Suite」および「Basic Security Suite」パッケージが用意されています。

製品	サポート	TOTAL SECURITY	Basic Security
ステートフルファイアウォール	✓	✓	✓
VPN	✓	✓	✓
SD-WAN	✓	✓	✓
Access Portal	✓	✓	✓
不正侵入検知・防御 (IPS)	✓	✓	✓
アプリケーション制御	✓	✓	✓
Webフィルタリング	✓	✓	✓
迷惑メール対策	✓	✓	✓
ゲートウェイアンチウイルス	✓	✓	✓
レピュテーションセキュリティ (RED)	✓	✓	✓
ネットワークディスカバリ	✓	✓	✓
構造的攻撃対策	✓	✓	✓
相関分析/優先順位付け/レスポンス (RED)	✓	✓	✓
DNSWatch	✓	✓	✓
IntelligentAV	✓	✓	✓
WatchGuard Cloud Visibility	✓	30日間	1日
サポート	スタンダード (24x7)	ゴールド (24x7)	スタンダード (24x7)

<sup>1</sup> スループットレートは、複数のポートから複数のフローを使用した結果であり、環境や構成によって異なる場合があります。ファイアウォールの最大スループットは、RFC 2544メソッドに基づく1518バイトのUDPフレームを用いたダイレクト接続によりテストされています。全てのテストはFireware/バージョン12.6.1を用いて実施されました。  
<sup>2</sup> UTMスループットは、AV、IPS、アプリケーション制御を有効にした状態で、HTTPトラフィックを用いて測定されており、アプライアンスの全てのセキュリティサービスを有効にした状態には適用されません。